

京都府立医科大学及び附属図書館ホームページリニューアル業務評価基準

評点項目	評価内容		配点
全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5点
		本学広報ガイドラインを踏まえた効果的な情報発信に関する提案がされているか。	5点
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。	5点
	事業への理解・知識	事業の内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。	5点
提案項目 (デザイン)	的確性	閲覧端末や利用者視点に基づき、レスポンシブデザインやユニバーサルデザインの考え方などを取り入れたデザイン提案になっているか。	5点
	的確性	図書館ホームページは、大学ホームページと一体的なデザインが構築されており、提示したデザインイメージが反映されている内容となっているか。	5点
	実現性	構成上の問題点を具体的に指摘され、リニューアルにより改善が実現される内容となっているか。	5点
	独創性	他競合大学と差別化を意識したデザインが提示され、本学のイメージカラーやキーワードをいかし、ビジュアル的に意識できるような工夫がされているか。	5点
提案項目 (機能)	的確性	ホームページがインターネットを通じた大学の『窓』として機能するように、より情報共有が促進されるようなコンテンツや機能導入の提案がされているか。	5点
	実現性	ユーザー認証やWebでの情報共有に関する機能は、具体的で利用しやすい内容か。	5点
	独創性	事業者の有するノウハウや知識を活かし、インターネットを通じた効果的な情報共有や実用的な機能が提案がされているか。	5点
提案項目 (運用・保守管理)	的確性	ホームページの運用面での課題が提示され、運用体制の構築及び環境整備に関する適切な提案がされているか。	5点
	実現性	恒常的なホームページ更新が意識されたCMSが提案されており、具体的に実現可能な運用方法が提案されているか。	5点
	独創性	ホームページリニューアル後も、継続的なバックアップ体制やセキュリティ対策など、事業者のノウハウを活かした保守・管理体制が構築されているか。	10点
小計			75点
業務実施面	業務実施体制	提案内容を確実に実施できるだけの人員が確保されているか。	5点
		大学ホームページ公開までにかかるスケジュールが提示され、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点
	業務実績	大学(総合大学、単科大学の別は問わない)や官公庁において、CMS導入型ホームページの制作・運用実績があるか。	5点
価格点	改修経費	満点(10点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)	10点
小計			25点
合計			100点

配点基準

優れている	5点
標準	3点
劣っている	1点